

平田村社協だより

ほほえみ

No.75

令和7年



発行/社会福祉法人平田村社会福祉協議会 連絡先/平田村地域福祉センター TEL 0247-55-3500



「巳」壁画 デイサービス利用者様 貼り絵制作

新年あけましておめでとうございます。

「巳」年は「新しいことに挑戦」という意味が込められています。皆様にとってこの1年が、何事にも前向きで、豊かな年となりますようお祈り申し上げます。

●インフォメーション●

- P 2 年頭のごあいさつ・巳年さん紹介
- P 3 ボランティア通信
- P 4 ハイ平田村地域包括支援センターです

- P 5 ほほえみさん
在宅介護を支えるホームヘルパーに
ありがとう
- P 6 講演会のお知らせ・認知症ステップアップ講座

介護サービスの情報の公表制度をご存じですか

平田村社会福祉協議会ホームページアドレス <http://hiratashakyo.jp/> でご覧いただけます。

年頭のごあいさつ

社会福祉法人平田村社会福祉協議会

会長 澤村 和明



明けましておめでとうございませう。

皆様方には、お健やかに新年をお迎え

のことと、心からお喜び申し上げます。旧年中は、平田村社会福祉協議会に對しまして、温かいご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、人口減少と少子高齢化の加速、核家族化や社会情勢の変容など様々な要因により地域課題は多様化し、高齢者介護や福祉の需要は増加しています。また、近年頻発している自然災害を踏まえた、防災や災害時の備えも求められています。これらの地域課題への対応のため、住民相互の見守りや支え合いの仕組みづくりがますます重要になってまいります。

誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らし続けられるよう、自助・互助の力を強め、地域包括ケアシステムをさらに深化させ、地域全体の福祉力の向上を図っていく必要があります。

地域福祉の中核を担う本会には、地

域住民の皆様をはじめ様々な関係者や組織・団体と連携しながら、その役割を担い、機能を発揮することが求められています。デイサービスセンター、元氣クラブ、ヘルパーステーション、ケアマネジメント事業などの介護サービスの実、介護予防や認知症施策、総合相談機能の強化、また、地域サロンや「ちょこっと助け隊」など住民主体の活動支援、さらに、本年からは、成年後見制度利用促進のための権利擁護中核機関の役割も担ってまいります。様々な地域福祉活動を一層推進し、地域包括ケアシステムの充実に努めたいと考えております。

本年も、役員一同、常に住民の皆様の立場に立ち、多様化するニーズに真摯に向き合い、地域に根差した活動を進めて参りますので、一層のご支援ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

結びに、村民の皆様方のますますのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



70年さんを紹介

デイサービス・元氣クラブに通う、年男・年女の皆さんに今年の抱負を聞きました。



〈上蓬田〉

阿部シゲ子様

昭和4年生まれ

週2回のデイサービスに続けて通いたいです。皆さんに感謝。



〈東山〉

大山保治様

昭和4年生まれ

運動をして、食事もバランスよく食べ、今の健康を維持したいです。



〈上蓬田〉

佐藤勝子様

昭和16年生まれ

大好きな山登りにまた行けるように体力をつけたい！



〈中倉〉

阿部ヨネ子様

昭和16年生まれ

家族3人で仲良く健康に暮らせますように。



〈下北方〉

芳賀久子様

昭和16年生まれ

美味しいものをいっぱい食べ、健康で元気に過ごしたいです。

ボランティア通信

《 奉仕活動お疲れ様でした 》

・平田村老人クラブ連合会とシルバー人材センターの皆さんが、福祉センターとゲートボール場周辺の急な斜面の草刈りや植木の剪定、花壇の整備をしてくださり、とてもきれいになりました。ありがとうございました。



《 エコキャップ分別作業 》

・今年度から、各集会所にエコキャップ回収ボックスが設置され、たくさんのエコキャップが集まっています。規格外のキャップが混じっていると、リサイクルできないため、老人クラブ会員の皆さんが分別作業を行ってくれています。



▲分別作業の様子



**ご家庭で集める際には、下記を参考にして下さい。
正しい収集にご協力をよろしくお願いいたします。**



マヨネーズ・ドレッシング等の調味料のキャップは規格外です。



500ml、2lのペットボトルに合う物が対象です。



飲料水のキャップでも、大き過ぎる物や小さ過ぎる物は規格外です。

平田村赤十字ボランティア炊出し訓練

11月24日(日)に開催された「鴛子防災講座」において、ハイゼックス炊飯袋での炊出し訓練を行いました。



平田村赤十字ボランティアは、現在16名で活動していますが、災害時の活動を円滑に行うためには、より多くのボランティアの力が必要となるため、募集を兼ねた取組の一環として地区等での炊出し訓練を行っています。赤十字ボランティアの活動に興味のある方は、お問い合わせください。



＜お問い合わせ＞ 平田村社会福祉協議会 電話：0247-55-3500



ハイ 平田村地域包括支援センターです

10月27日(日)平田村産業まつりにて、身体の不自由さを知っていただく目的の『高齢者疑似体験 簡易版』を行いました。白く曇ったゴーグルをつけ視力低下を体感しながら、軍手を着用し指先の不自由さを体験していただきました。

40名以上の方が体験を通し「重りをつけた腕が疲れた」「財布からお金を出すのが一番難しかった」などの感想が聞かれ、幅広い世代の方に体の変化を知っていただく機会となりました。



介護教室



聴こえの教室

11月9日(土)聴こえをテーマに言語聴覚士の大竹樹美さんを講師に迎え「聴こえの教室」を開催しました。13名の参加者からは「聴こえにくい人には、顔が見える角度で話をした方が良いことを知った」などそれぞれの学びがあり、有意義な時間となりました。

11月30日(土)食事で健康(高齢期の食事)をテーマとして、管理栄養士の高木三起子さんを講師に迎え、食事の大切さについて学び、電子レンジを使った簡単調理も行い試食も楽しみました。10名の参加者より「簡単なメニューのアイデアが良かった。」「自宅で活用したい」などの多くの感想が聞かれました。



栄養教室

家族介護者交流事業



11月26日(火)母畑温泉八幡屋にて、家族介護者交流事業を行いました。普段ご家族の介護をされている15名が参加され、日頃の介護の様子などの話をしたり、ゆっくり温泉を楽しみ、リフレッシュしました。

参加されたみなさんは「たくさん話ができて、スッキリ!」「また明日から頑張れます」「また来年も参加したいです」などと話されていました。

ほほえみせん



(小平)
草野タケノ さん
昭和5年12月11日生
94歳

※真面目で明るいタケノさんにお話を聞きました。

Q、趣味は何ですか？

A、野菜作りです。今の時期は、大根やポエム、ネギを作って娘にもおすそ分けしています。畑の手入れもやりがいがあるよ。

Q、デイサービスでの楽しみは何ですか？

A、楽しい事しかないよ！同級生や幼なじみと会えるのが嬉しい。デイサービスに来たから身体の調子も良くなったよ。

Q、長生きの秘訣は何ですか？

A、好きなことをするのが一番。花作りも料理も面白い物も、自分でやるから楽しい！

Q、今年の抱負は何ですか？

A、とにかく転ばないように、気を付けて歩きます。無理せず現状維持で！

※デイサービスでは常に周りに気を配り、職員や困っている人を助けてくれる、とても優しいタケノさん。これからもお元気でいってくださいね。

在宅介護を支える

ホームヘルパーに

平田村ヘルパーステーションでは、介護を必要とする方が、在宅で安心して過ごせるよう支援しています。先日は石川地区の訪問介護事業所で行われる石川地方ホームヘルパー協会の研修会へ参加してきました。実践的な介護のポイントはもとより、利用者さんや介護をされる家族の方々への精神的な関わりについて研修会等へ参加し、日々スキルアップに努め、より良い支援ができるよう頑張っています。

ホームヘルパーはお一人一人に向き合えるやりがいのある仕事です。多くの方に介護の仕事を知っていただき魅力を感じていただけたらと思います。

登録ヘルパーさん募集

- ・介護福祉士、初任者研修修了者（ヘルパー2級）、看護師の資格をお持ちの方。一緒に働いてみませんか？

【お問い合わせ】

平田村ヘルパーステーション
電話 55-13500

ありがとう

- ◆タオルやお茶、洗濯洗剤などの寄付
- 〈鴛子〉宗像 正子様
- 〈中倉〉山口 千恵子様
- 〈小平〉草野 タケノ様
- 〈西山〉上遠野 健之助様
- 〈打違内〉関根 美佐恵様
- 〈中倉〉吉田 スミイ様
- 〈上北方〉村上 健一様

◆おすそ分け事業へご協力を頂いた企業・団体の皆さん

- ・三進金属工業(株) 福島工場
- ・スーパー鎌倉屋平田店
- ・道の駅ひらた
- ・東洋羽毛工業株式会社

他、地域の皆様からのご協力も頂いております。

次回のおすそ分け事業は
令和7年2月22日(土)

ハレスコにも回収ボックスが設置してあります。ご協力をよろしくお願ひします。

～利用された方からの声～

- ・日用品、特に洗濯洗剤、ティッシュ、生理用品、お米、調味料などはとても助かります。
- ・毎回助かっています。ありがとうございます。

講演会のお知らせ

認知症とともに生きる

～ひと足先に認知症になった私から伝えたいこと～

日時 令和7年 **2月24日** (月)

13:30～15:00

(開場13:00)

場所 **ハレスコ** (ホール)

入場無料/申込不要

どなたでもご参加いただけます。



講師 **丹野 智文 氏**

認知症になっても自分らしく生きるためのヒントやご自身の経験、工夫をお話していただきます。

39歳で若年性認知症と診断されましたが、50歳になられた現在も仕事を続けながら、やりたいことをあきらめずに前向きに暮らしています。



R6年7月に上映会を開催した映画「オレンジ・ランプ」は丹野さんの実話をもとにした物語です。

主催 社会福祉法人 平田村社会福祉協議会・平田村地域包括支援センター
共催 社会福祉法人 福島県社会福祉協議会

※講演会については1月末に全戸配布されるチラシをご覧ください。

認知症ステップアップ講座

12月7日(土) 8名の受講者が、「認知症になっても安心して暮らせる平田村」を目指す目的のステップアップ講座に参加しました。

講座には、講話のほかに、寸劇や認知症当事者の動画視聴なども組み込まれ、新しい認知症観を学びました。

受講者からは、「認知症への考え方が変わった」「認知症になっても、安心して生きられると思った」などの感想が寄せられています。

なお、地域包括支援センターでは、行政区や企業向けに認知症勉強会の出前講座を行っています。

